

子どもの実態把握チェックシート

好き・得意・苦手・不安を具体的に見るための記録用紙

支援を考える前に、まず子どもの姿を具体的に見取るためのシートです。印象だけで判断せず、時間・回数・場面・行動で記録すると、支援の手立てを考えやすくなります。

1. 基本情報

記入日	年月日
子どもの名前	
学年・学級	
主に観察する場面	例：朝の会、授業、休み時間、給食、行事練習、交流学級など
現在気になっていること	
支援でまず知りたいこと	

2. 観察の基本メモ

印象語	行動として見る例	記録メモ
落ち着きがない	何分後に席を立つか。どの場面で動きが増えるか。	
切り替えが苦手	何から何への切り替えが難しいか。何分あれば戻るか。	
指示が入らない	全体指示・個別指示・視覚提示・実物提示のどれで動けるか。	
友達とうまく関われない	誰と、どの距離で、どんな言葉や行動が出るか。	

3. 好きなこと・得意なこと

関係づくりや安心材料、授業への接続に使える情報を整理します。好きなことが強い場合は、切り替えに必要な支援も一緒に見ておきます。

好きなこと・興味のあること	
得意なこと・自信があること	
話題にすると表情が明るくなること	
長く集中して取り組めること	
取り組むと落ち着くこと	

好きな活動からの切り替え

確認項目	チェック・メモ
予告があれば切り替えやすい	☐ はい ☐ いいえ ☐ 場面による メモ：
終わりの合図が必要	☐ はい ☐ いいえ ☐ 場面による メモ：
切り替えに必要な時間	目安：分程度
切り替えで有効だった支援	

4. 苦手なこと・不安になりやすい場面

苦手を責めるためではなく、不安が高まりやすい条件を知り、先に手立てを考えるために記録します。

苦手な活動・場面	
不安が高まりやすい場面	
避けようとする場面	
強く反応しやすい言葉・関わり	
刺激になりやすい環境	例：音、人の多さ、予定変更、待ち時間、勝敗、注目されることなど

不安時の切り替え・クールダウン

観点	記録
一人で落ち着けるか	☐ 落ち着ける ☐ 大人の関わりが必要 ☐ 場面による
声かけの量	☐ 多めがよい ☐ 短くがよい ☐ 少し待つ方がよい
場所の調整	☐ その場 ☐ 廊下 ☐ 別室 ☐ 静かな場所 ☐ その他：
道具の使用	☐ 有効 ☐ あまり有効でない ☐ 未確認 具体物：
落ち着くまでの時間	目安：分程度

5. 安心して関われる人・人間関係

誰との関わりなら安心してやすいか、どのように友達や大人と関わろうとするかを見ます。

安心して関われる大人	
声が届きやすい大人	
関わりやすい友達	
トラブルになりやすい相手・場面	
第三者からの承認に対する反応	例：他の先生がほめていたことを伝えると自信になるか

人間関係の作り方チェック

様子	チェック・メモ
自分から関わる	☐ よくある ☐ 少しある ☐ あまりない メモ：
相手から来るのを待つ	☐ よくある ☐ 少しある ☐ あまりない メモ：
一人でいる方が落ち着く	☐ よくある ☐ 少しある ☐ あまりない メモ：
相手の反応を試すような関わりがある	☐ よくある ☐ 少しある ☐ あまりない メモ：
強い言葉・主導権へのこだわりがある	☐ よくある ☐ 少しある ☐ あまりない メモ：

6. 指示の入りやすさ・伝わりやすさ

教師側で伝え方を調整できる部分は、積極的に工夫します。どの形式なら理解しやすいかを場面ごとに確認します。

伝え方	入りやすさ	具体的な場面・メモ
全体への音声指示	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
個別の短い声かけ	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
文字での提示	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
図・写真・絵カード	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
実物を見せる	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
手順表・予定表	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	
一つずつ区切る	☐ 入りやすい ☐ 場面による ☐ 入りにくい	

指示が入りにくい時の観察メモ

よくつまずく場面	
分かりやすかった伝え方	
不安につながりやすい指示・説明	

7. 教室の安心・安全を保つための見立て

本人だけでなく、周囲の子どもたちも安心して過ごせるように、刺激になりやすい場面や環境調整の必要性を確認します。

トラブルが起きやすい時間帯	
トラブルが起きやすい活動	
距離や座席で調整できそうなこと	
大人が事前に入った方がよい場面	
周囲の子どもへの影響	
最低限守る必要があるルール	

8. 見立てまとめ・次の支援

観察した情報をもとに、好き・嫌い、得意・苦手、不安、支援の入口を整理します。

好き・得意	
嫌い・苦手	
不安になりやすい条件	
安心しやすい条件	
最初に試す支援	
避けたい関わり・注意点	

次回の確認

項目	内容
次に観察する場面	
次に確認すること	
支援を見直す日	年 月 日